



鹿商高通信 1月

努力を以て道を拓き 誠実以て衆に奉ず

学習成果発表会を開催しました

1月16日（金）に学習成果発表会を開催しました。本発表会は、生徒が日頃の学習活動や探究的な学びの成果を発表することを通して、自らの考えを整理し、他者に伝える力を育成するとともに、発表準備や協働的な学習過程を重視することで、思考力・判断力・表現力および協働性の向上を図ることを目的としています。発表は以下の3部構成で行われました。

第1部	1学年	「わらじプログラム」について	
		1班	皆が心地よく電車に乗るには
		2班	ゴミのポイ捨てをなくそう！
		3班	クマが人里に降りて来ないようにするには
第2部	2学年	修学旅行全体報告	
		自主研修①	京都の文化を学びながら楽しむ
		自主研修②	京都を味わう
		自主研修③	節約して京都を歩き回る
		インターンシップ①	株式会社ライト製作所 様
		インターンシップ②	新みやぎ農業協同組合鹿島台支店 様
		インターンシップ③	島村楽器株式会社 様
		インターンシップ④	多賀城市役所 様
		インターンシップ⑤	有限会社小茄子川板金塗装工業 様
		インターンシップ⑥	シダ電工株式会社 様
		課題研究①	コーヒーにかかる廃棄物の他商品転用のアイディアだし
		課題研究②	私たちの活動と取り組み～東北プレス工業株式会社様&ハタナカコーヒーロースター様～
第3部	3学年	フォトスポット班	文化祭で稼ぐためには
		カレー班	文化祭で稼ぐためには
		日本史探究班	日本史探究をもっと探究するには
		Q&Aチャットポッド班	校内の情報を知るには
		地ビジ駅ハイ班	駅からハイキングwith鎌田三之助

各学年からは、地域社会や身近な生活の課題、自己の生き方・在り方、生活の質の向上など、多様なテーマに基づく取組が紹介され、参観者にとって興味深く、充実した発表会となりました。

いずれの発表も課題や目的が明確であり、調査や実践を通して得られた結果の検証・考察が行われており、「研究」「探究」と呼ぶにふさわしい内容でした。また、商業科の学びだけでなく、他教科で身に付けた力を生かして発表する姿からは、学ぶことの楽しさや仲間と協働する大切さが十分に伝わってきました。生徒のみなさん発表大変お疲れさまでした。



講演会を実施しました

本校では、福島第一原子力発電所事故に伴う風評被害の中で、生産者がどのように販売ルートを確保し、オーガニックに着目した六次産業化による商品開発や海外販路開拓に取り組んできたのか、「福島の今」の現状と取組を学ぶことを目的として講演会を実施しました。講師のご経験や工夫、直面してきた課題とその解決に向けたアイディアを共有していただくことで、商業を学ぶ生徒の視野を広げ、実践的な学びを深める機会としました。講師には、BOND & CO代表のボンド亜貴様をお招きし、「世界から見られる Fukushima から食と放射能」というテーマでご講演をいただきました。ボンド様は13年間ポーランドとイギリスで活動され、震災を機に地元へ戻って家業を継承されました。その後、あいがも農法で育てた無農薬米や米を活かした加工品の開発やパッケージデザイン、通信販売、イベント出店などに取り組み、農業に新しい価値を付加してこられました。講演では、世界から見た福島の視点と、福島に生きる当事者としての視点の両面から、風評被害により生産者が抱えてきた苦悩や葛藤を丁寧に伝えてくださいました。講演後には生徒から活発な質疑が行われ、自分たちの学びと結び付けて考えようとする姿が見られました。とりわけ、製品を届けるまでに立ちはだかる困難や障壁に挑んできた「3つのチャレンジ」のお話は、商品開発や販売に取り組む本校生徒にとって、新たな視点と大きな学びを与えてくださいました。講演後に生徒および教職員に対してボンド様が育てたアイガモ栽培米等の福島県産品をお土産にいただきました。ありがとうございました。



様々な教育活動を実施しました

- 1月 8日（木）に後期生徒会役員認証式を行いました。
1月 13日（火）に性教育保健講話を行いました。
1月 21日（水）3年生に着こなしセミナーを行いました。
1月 23日（金）3年生にメイクアップセミナーを行いました。



2月 2日	月	3年 4期考查（2／4まで） 安全点検
2月 5日	木	追査（3年）
2月 6日	金	追査（3年） 企業座談会（6校時） 短縮日課（1～5校時）
2月 9日	月	先輩の話を聞く会（5、6校時）
2月 13日	金	4期考查（1・2年）～2／18まで 2学年ワックスかけ
2月 19日	木	追査（1・2年）
2月 20日	金	追査（1・2年）
2月 27日	金	卒業式予行 同窓会入会式

